

言語と文化 15巻 : 言語・文化センターだより

法政大学, 言語・文化センター

(出版者 / Publisher)

法政大学言語・文化センター

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

言語と文化 / 言語と文化

(巻 / Volume)

15

(開始ページ / Start Page)

223

(終了ページ / End Page)

224

(発行年 / Year)

2018-01-10

▶ 言語・文化センターだより ◀

言語・文化センターでは2016年度に以下の企画を実施した。
ご担当の酒井健先生にそのご報告をいただいた。

~~~~~  
言語・文化センター所属，文学部教授 酒井 健

言語・文化センター主催，文学部哲学科協賛により，2017年1月22日（日）に市ヶ谷キャンパス（東京都千代田区）で，西欧中世の文化を体験できる公開シンポジウム「西欧中世の美学 ― 文字とその外部」を開催した。感性と知性を震わせる文化が開いた中世ヨーロッパ。その魅力を「中世の歌声と音楽教育」「哲学と恋愛」「彩色写本の制作過程」という3つのテーマで新進気鋭の講師（辻康介氏，永嶋哲也氏，八木健治氏）をお招きして，分かりやすく講演していただいた。講師の先生方に感謝申し上げたい。一般の参加者は71名，各発表者に対して活発な質疑，指摘がなされ，会場は大いに盛り上がった。詳しくは下記のポスターを参照のこと。なお，講師のお一人，八木健治氏には先生御自身の個人所蔵の貴重な中世の写本を多数展示して頂き，短い休憩時間ながら多くの方に中世文化の魅力を伝達して頂いた。八木先生の御尽力に深く感謝申し上げます。またセンター員のご理解，事務の方々のご尽力にも深く感謝申し上げます。



## 西欧中世の美学 -文字とその外部



言語・文化センター主催 文学部哲学科協賛

公開シンポジウム

写本展示あります

《ところ》 法政大学市ヶ谷キャンパス 富士見ゲート G503 教室

《とき》 2017年1月22日(日曜日) 12時30分開場 13時00分開演

《参加費》 無料(予約不要) 《連絡先》TEL 03-3264-4742 (法政大学書館・文化センター)

《題目・講師》 司会; 酒井 健

- 1) 「中世の音楽教育を体験する — ドレミの誕生」辻康介(音楽家、演奏史研究)
- 2) 「中世の哲学と恋愛から — アベラールの世界」永嶋哲也(中世哲学研究者)
- 3) 「中世写本の世界から — 彩色写本ができるまで」八木健治(羊皮紙工房主宰)